

Central Park Apartment Hotel

利用規約

Central Park Apartment Hotel（セントラルパークアパートメントホテル）ご利用規則

ホテルの公共性維持とお客様に安全かつ快適にご滞在いただくため、宿泊約款第10条に基づき、次の通り利用規則を定めておりますので、お守りいただきますようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけないときは、やむを得ず、ご宿泊、または当ホテル内の諸設備のご利用をお断り申し上げ、かつ責任をおとりいただくこともございます。

火災予防上お守りいただきたい事項

- 1、客室に備え付けの調理器具及び家電製品のご利用後は、必ずスイッチをお切りください。
- 2、ベッドでのおタバコは特に危険で、火災の原因となりやすいため、客室内での喫煙はご遠慮ください。
- 3、その他、花火、線香、ローソク等、火災の原因となるような物品をご使用にならないでください。

保安上お守りいただきたい事項

- 1、ご滞在中にお部屋から出られるときは、施錠をご確認ください。当ホテルの客室の鍵は2か所あります。
- 2、ご滞在中、特にご就寝のときは、ドアの内鍵を必ずおかけください。来訪者があった場合は、不用意に開扉なさらずにまずインターフォンでご確認ください。万一不審者と思われる場合は、**外線0468-54-4260(フロント直通)**にご連絡ください。
- 3、ご来訪者とのご面会をご遠慮いただいておりますが、やむを得ずご希望されるときは、フロントまでお申し出ください。
- 4、客室からの避難経路図は、各階エレベーターフロアに表示してありますのでご確認ください。

お支払いについて

宿泊約款第12条に基づいてお支払いいただきます。

貴重品、並びにお預かり品のお取り扱いについて

宿泊約款第15条及び第16条に基づいて取り扱いさせていただきます。

客室内の家電製品並びに備品のご利用について

- 1、客室内に設置の家電製品はアメリカ製の為表示が英語となっておりますので、ご利用方法につきましては室内設置のデスク上タブレット内の取り扱い説明書をご参照ください。
- 2、客室内の備品のうち、ミニキッチンに備え付けの食器、鍋、カトラリーなどキッチン用品は、ご使用後は必ず洗浄いただき、客室内に設置の「客室案内」ファイル内「別表第3」をご参照の上、所定の位置(元あった場所)にお戻しください。

室内清掃及びリネン交換、タオル交換について

- 1、当ホテルは滞在型ホテルのため、清掃は指定の曜日及びお客様のチェックインあるいはチェックアウトの日に行います。
- 2、1の理由により、リネン及びタオル交換につきましても同様といたします。

おやめいただきたい行為

- 1、ホテル内に他のお客様の迷惑になるような物をお持ち込みにならないでください。
 - ①発火または引火しやすい火薬や揮発油類及び危険性のある製品。
 - ②悪臭を発するもの
 - ③許可証のない拳銃、刀剣類。
 - ④著しく大量な荷物。
 - ⑤その他法令で禁じられているもの。
- 2、ホテル内で賭博や風紀治安を乱すような、高声、放歌、楽器演奏行為など他のお客様の迷惑になったり嫌悪感を与えるような行為はなさらないでください。
- 3、宿泊登録者以外の客室のご利用は、堅くお断りいたします。
- 4、ホテル内での広告、宣伝物の配布、掲示貼付けや、物品の販売及びその他営業行為はご遠慮ください。
- 5、ホテル内及び敷地内で、許可なく商業目的及び他のお客様に迷惑がかかるような写真撮影などはしないでください。
- 6、ホテル内の施設、設備及び備品を、別表第3に掲げる所定の場所、用途以外に、また現状を著しく変更してご使用にならないでください。
- 7、ホテルの外観を損なうようなものを、バルコニーや窓にかけたり、陳列しないでください。
- 8、エレベーターホールや階段及びロビーなどに所持品を放置しないでください。
- 9、緊急事態、あるいはやむを得ない事情が発生しない限り、非常用避難ばしご、屋上、塔屋機械室など、お客様用以外の施設には立ち入らないでください。
- 10、未成年者のみのご宿泊は、特に保護者の許可がない限りお断りいたします。
- 11、不可抗力以外の事由により、建造物、備品、その他ホテルの物品を損傷、汚染あるいは紛失させた場合、相当額を弁償していただくことがございます。

損害賠償について

当ホテルの利用規約をお守りいただけない場合、あるいは施設、設備、備品に損害が発生した場合は、宿泊約款第18条に基づいて、その損害の賠償金を請求させていただきます。